

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	双海地域事務所管理事業	会計名称	一般会計		担当課	双海地域事務所	
		予算科目	2 款 1 項 8 目	事業番号	280	所属長名	泉仁
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業 <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	武知斉	
法令根拠等	伊予市支所設置条例、同施行規則、庁舎管理規則				実施期間	【開始】	平成 17 年度
総合計画での位置付け	参画協働推進都市の創造 効率的で透明性の高い行財政運営					【終了】	平成 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	効率的で透明性の高い行財政運営						
事業の対象	市民・市職員			事業の目的	施設の機能、役割、運営方法の検証を行い維持管理費の削減に努めつつ、適正な施設・設備の維持管理を行うことで庁舎保全と公務の円滑な執行を確保する。		
事業の内容(整備内容)	双海地域事務所及び下灘コミュニティセンターの維持管理			評価事業としないこととした理由	事業内容が施設の日常的な維持管理で、大規模改造または改築等の予定もなく、評価する事業がないことから、評価対象外としていたが、平成28年度二次判定の課題で、「評価対象事業とする必要がある。」との指摘については、平成30年度から反映する。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	28 年度実績	29 年度予定	9月末の実績	29 年度実績
直接事業費	20,554	23,917	87	0	0	21,671	需用費	千円	11062	12023	6092	11107
財源内訳												
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0	役務費	千円	1624	1899	890	1409
その他	1,355	1,309	123	0	0	1,768						
一般財源	19,199	22,608	△ 36	0	0	19,903	委託料	千円	7011	8014	1513	7061
職員の人工(にんく)数	0.45	0.45				0.45						
1人工当たりの人件費単価	8,086	8,017				8,017						
※ 直接事業費+人件費	24,193	27,525				25,279	工事請負費	千円	335	1588	1634	1733
主な実施主体			実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)									
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					30 年度	31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	5年間の合計		
					25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	125,000		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定(担当責任者)	事業の成果	建築後、20年を経過し、修繕箇所も増えてきている。所内で優先順位を検討しながら予算の範囲で事業を進められるように工夫している。平成28年度二次判定の課題をふまえて機械警備に伴う宿直業務の見直し、清掃業務の民間委託導入の検討を行い、平成30年度から実施する。	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由 双海地域事務所、下灘コミュニティセンター(下灘支所)は双海地域における公務執行及び地域住民の活動拠点として必要不可欠な施設であり、適切な施設等の維持管理を行う必要がある。

二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 自己判定にあるとおり、平成30年度から評価対象事業として判定を行なうこととする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	二次判定の内容を踏まえ見直すこと。
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	